



2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年2月10日

上場会社名 株式会社TBK
 コード番号 7277 URL <http://www.tbk-jp.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画部長
 四半期報告書提出予定日 2020年2月12日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 岸 高明
 (氏名) 倉村 雅彦
 TEL 042-739-1473

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	38,577	3.9	689	43.5	436	64.6	258	67.6
2019年3月期第3四半期	40,139	5.1	1,220	10.2	1,231	24.5	798	38.3

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 25百万円 (93.2%) 2019年3月期第3四半期 380百万円 (84.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	8.85	
2019年3月期第3四半期	27.24	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第3四半期	57,126	30,376	52.5	1,037.60
2019年3月期	55,341	30,947	55.2	1,041.36

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 29,967百万円 2019年3月期 30,538百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		8.00		12.00	20.00
2020年3月期		6.00			
2020年3月期(予想)				6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	52,000	3.1	900	40.3	800	48.5	500	51.4	17.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 1 社 (社名) Tongchuan TBK Auto Parts Co., Ltd. 、 除外 社 (社名)

(注) 詳細は、四半期決算短信[添付資料] 7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期3Q	29,424,635 株	2019年3月期	29,424,635 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2020年3月期3Q	543,381 株	2019年3月期	98,911 株
------------	-----------	----------	----------

期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期3Q	29,239,247 株	2019年3月期3Q	29,326,348 株
------------	--------------	------------	--------------

(注) 1. 期末自己株式数には、株式給付信託(BBT)が保有する当社株式(2020年3月期3Q 443,800株)が含まれております。

2. 株式給付信託(BBT)が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。
(2020年3月期3Q 443,800株)

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信[添付資料] 2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米中貿易摩擦の長期化や中国経済の減速など世界経済が先行き不透明な状況で推移したこともあり、輸出や生産の一部に弱さが見られました。

当社グループの関連するトラック製造業界は、普通トラック（積載量4トン以上）の国内登録台数は、67,715台と前年同期比2.6%の増加となりました。一方で、アセアン向けを中心とした輸出は、弱含みで推移いたしました。建設・産業機械業界は、中国向けを中心とした輸出が弱含みで推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループの当第3四半期連結累計期間における売上高は、38,577百万円（前年同期比3.9%減）となりました。損益面におきましては、営業利益は689百万円（前年同期比43.5%減）、経常利益は436百万円（前年同期比64.6%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は258百万円（前年同期比67.6%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

日本における売上高は24,453百万円（前年同期比3.8%減）、営業利益は441百万円（前年同期比52.2%減）となりました。アジアにおける売上高は14,386百万円（前年同期比6.0%減）、営業利益は527百万円（前年同期比24.7%減）、北米における売上高は2,341百万円（前年同期比1.5%増）、営業損失は175百万円（前年同期比43.1%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

総資産については、前年度末比3.2%増の57,126百万円（前連結会計年度末は、55,341百万円）となり1,785百万円増加いたしました。この主な要因は、前年度末に比べ、現金及び預金の増加1,325百万円及び受取手形及び売掛金の増加556百万円に、投資有価証券の減少425百万円を加味したことによるものであります。

(負債)

負債については、前年度末比9.7%増の26,749百万円（前連結会計年度末は、24,393百万円）となり2,355百万円増加いたしました。この主な要因は、前年度末に比べ、短期借入金の増加3,213百万円及び長期借入金の増加426百万円に、支払手形及び買掛金の減少559百万円及び賞与引当金の減少313百万円を加味したことによるものであります。

(純資産)

純資産については、前年度末比1.8%減の30,376百万円（前連結会計年度末は、30,947百万円）となり570百万円減少いたしました。この主な要因は、その他有価証券評価差額金の減少236百万円を加味したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は前年度末55.2%から52.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年11月11日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,450	3,776
受取手形及び売掛金	13,071	13,628
電子記録債権	1,254	920
たな卸資産	5,465	5,516
未収還付法人税等	6	184
その他	882	1,063
貸倒引当金	△5	△5
流動資産合計	23,125	25,083
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,693	6,481
機械装置及び運搬具（純額）	12,495	12,482
土地	3,627	3,727
建設仮勘定	1,218	1,437
その他（純額）	1,540	1,524
有形固定資産合計	25,575	25,653
無形固定資産		
ソフトウェア	374	411
のれん	387	321
その他	64	59
無形固定資産合計	826	791
投資その他の資産		
投資有価証券	3,280	2,854
関係会社出資金	1,512	1,521
繰延税金資産	925	1,037
その他	110	199
貸倒引当金	△15	△15
投資その他の資産合計	5,813	5,597
固定資産合計	32,215	32,042
資産合計	55,341	57,126

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,185	4,625
電子記録債務	2,883	2,774
短期借入金	5,434	8,647
リース債務	212	229
未払法人税等	201	50
賞与引当金	760	446
役員賞与引当金	30	15
製品保証引当金	106	101
役員株式給付引当金	—	6
設備関係支払手形	660	440
その他	1,935	1,902
流動負債合計	17,410	19,242
固定負債		
長期借入金	2,433	2,860
リース債務	468	384
繰延税金負債	775	822
退職給付に係る負債	3,088	3,225
その他	216	212
固定負債合計	6,982	7,506
負債合計	24,393	26,749
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,617	4,617
資本剰余金	264	264
利益剰余金	24,518	24,394
自己株式	△37	△231
株主資本合計	29,363	29,044
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,021	785
土地再評価差額金	△392	△392
為替換算調整勘定	962	955
退職給付に係る調整累計額	△415	△425
その他の包括利益累計額合計	1,175	923
非支配株主持分	408	409
純資産合計	30,947	30,376
負債純資産合計	55,341	57,126

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	40,139	38,577
売上原価	35,416	34,407
売上総利益	4,723	4,170
販売費及び一般管理費	3,502	3,481
営業利益	1,220	689
営業外収益		
受取利息	4	2
受取配当金	96	77
持分法による投資利益	160	107
為替差益	—	20
その他	60	37
営業外収益合計	322	244
営業外費用		
支払利息	207	171
為替差損	74	—
支払補償費	—	301
その他	30	25
営業外費用合計	311	498
経常利益	1,231	436
特別利益		
固定資産売却益	0	5
投資有価証券売却益	71	—
特別利益合計	71	5
特別損失		
固定資産売却損	6	0
固定資産廃棄損	4	9
投資有価証券売却損	1	—
事業再編損	54	—
特別損失合計	67	9
税金等調整前四半期純利益	1,235	432
法人税、住民税及び事業税	265	116
過年度法人税等	70	△26
法人税等調整額	68	61
法人税等合計	404	151
四半期純利益	830	280
非支配株主に帰属する四半期純利益	31	22
親会社株主に帰属する四半期純利益	798	258

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	830	280
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△306	△236
為替換算調整勘定	△138	89
退職給付に係る調整額	48	△10
持分法適用会社に対する持分相当額	△53	△98
その他の包括利益合計	△450	△255
四半期包括利益	380	25
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	345	6
非支配株主に係る四半期包括利益	35	19

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

第2四半期連結会計期間において、新たに設立したTongchuan TBK Auto Parts Co., Ltd.を、連結の範囲に含めております。なお、Tongchuan TBK Auto Parts Co., Ltd.は、当社の特定子会社に該当しております。

(追加情報)

(株式給付信託 (BBT))

当社は、2019年6月20日開催の第83回定時株主総会決議に基づき、取締役（社外取締役を含みます。）及び執行役員（以下、取締役とあわせて「取締役等」といいます。）の報酬と当社の株式価値との連動性をより明確にし、取締役等が株価上昇によるメリットのみならず、株価下落リスクまでも株主の皆様と共有することで、取締役（社外取締役を除きます。）及び執行役員に関しては、中長期的な業績の向上と企業価値の増大に貢献する意識を高めることを目的とし、また、社外取締役に 대해서는、当社の経営の健全性と社会的信頼の確保を通じた当社に対する社会的評価の向上を動機付けることを目的とし、新たに業績連動型株式報酬制度として「株式給付信託 (BBT (= Board Benefit Trust))」(以下「本制度」といいます。)を導入しております。

(1) 取引の概要

本制度は、当社が拠出する金銭を原資として当社株式が信託を通じて取得され、取締役等に対して、当社が定める役員株式給付規則に従って、当社株式が信託を通じて給付される株式報酬制度です。なお、取締役等が当社株式の給付を受ける時期は、原則として取締役等の退任時となります。

(2) 信託に残存する自社の株式

信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額（付随費用の金額を除く。）により、純資産の部に自己株式として計上しております。当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、当第3四半期連結会計期間末194百万円、443千株であります。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	アジア	北米	合計	調整額(注1)	四半期連結 財務諸表計 上額(注2)
売上高						
(1)外部顧客への売上高	24,041	13,803	2,295	40,139	—	40,139
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,372	1,495	12	2,880	△2,880	—
計	25,413	15,298	2,307	43,019	△2,880	40,139
セグメント利益又は損 失(△)	923	699	△307	1,315	△95	1,220

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△95百万円には、セグメント間取引消去45百万円と、各セグメントに配分していない全社費用△140百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない役員報酬等であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	アジア	北米	合計	調整額(注1)	四半期連結 財務諸表計 上額(注2)
売上高						
(1)外部顧客への売上高	23,516	12,734	2,326	38,577	—	38,577
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	937	1,651	14	2,603	△2,603	—
計	24,453	14,386	2,341	41,181	△2,603	38,577
セグメント利益又は損 失(△)	441	527	△175	793	△103	689

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△103百万円には、セグメント間取引消去18百万円と、各セグメントに配分していない全社費用△122百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない役員報酬等であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。